

独立行政法人奄美群島振興開発基金の令和元事業年度評価結果の主要な反映状況

1. 役員人事への反映について

役員人事への反映	中期目標に定められた業務について、中期計画に沿った年度計画が順調に達成され、主務大臣による令和元年度の評価結果が「B」評価であったことを踏まえ、役員解任等は行われなかった。
----------	--

2. 法人の運営、予算への反映について

評価項目	元事業年度評価における主な指摘事項	令和2年度及び令和3年度の運営、予算への反映状況
国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	—	—
業務運営の効率化に関する事項	—	—
財務内容の改善に関する事項	<p>(財務内容の改善)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ リスク管理債権の削減に向け、債権の管理・回収の強化及び経営・再生支援の取組による債務者区分のランクアップに努めるほか、一定規模の優良資産の確保等の改善策を着実に実行していく。 <p>(繰越欠損金の削減)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 繰越欠損金の削減のため、リスク管理債権の削減、一般管理費の削減、優良資産の確保による自己収入増加策等を着実に実行していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 費用増大の要因となっているリスク管理債権については、債務者の返済状況、経営実態、資産・負債等を踏まえ、回収可能性を反映した区分管理を行うため、入金実績と債務者の現況等の実態把握に着目したグループ分類により、効率的かつ効果的な債権管理を実施している。 また、特定の事業者については、再生支援先に選定し、経営改善のためのアドバイスを行うなど経営の維持・安定に資する取組を行っている。 加えて、一定規模の優良資産の確保を図るために事業者訪問を効果的に行うこととしている。 ○ 引き続き、審査の厳格化、期中管理の徹底及び事業者に対する経営・再生支援の措置などによるリスク管理債権の削減、一般管理費の削減及び一定規模の優良資産の確保など自己収入増加策を推進し、単年度収支の改善・繰越欠損金の早期削減に努める。

	(予算、収支計画、資金計画) ○ 財務内容の改善のため、繰越欠損金の削減等の対策を実施していく必要がある。	○ 上記のとおり。
その他の事項	—	—
その他主務省令で定める業務運営に関する事項	—	—